

■幼稚園一種免許状に関する科目一覧

別表3

施行規則に定める科目区分等			左記に対応する本学の開設授業科目							
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	最低修得単位数	授業科目	年次	学期	単位数		備考		
						必修	選択			
領域及び保育内容の指導法に関する科目	健康 人間関係 環境 言葉 表現	16	幼児と健康	2	後		1	6科目のうち4科目選択必修 ただし、幼児教育コースは全科目必修		
			幼児と人間関係	1	後		1			
			幼児と環境	1	後		1			
			幼児と言葉	3	前		1			
			幼児と表現Ⅰ	1	後		1			
			幼児と表現Ⅱ	2	前		1			
	領域及び保育内容の指導法に関する科目	保育内容の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)	16	子どもの生活と遊びⅠ	2	前		2		
				子どもの生活と遊びⅡ	2	後		2		
				子どもの生活と遊びⅢ	3	前		2		
				保育内容総論	1	前	2			
				保育内容(健康)指導法	3	後	2			
				保育内容(人間関係)指導法	2	後	2			
				保育内容(環境)指導法	2	前	2			
				保育内容(言葉)指導法	3	後	2			
				保育内容(表現)指導法	3	前	2			
				教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。) 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。) 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解 教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	10	教育原理	2		後
保育者論	1	後	2							
教育社会学	3	前	2							
教育心理学 保育の心理学	2 1	後 前					2 2			
特別支援教育 特別の支援を要する子どもの理解と支援	3 3	後 後					2 2			
カリキュラムと評価	2	前	2							
道徳、総合的な学習の時間等の指導法に関する科目	教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。) 幼児理解の理論及び方法 教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	4	初等教育方法論	2	前	2				
			情報通信技術を活用した教育に関する理論と方法	3	前	1				
			子どもの理解と援助	2	後	1				
			幼児教育相談	2	後	1				
教育実践に関する科目	教育実習 学校体験活動 教職実践演習	5 2	初等教育実習Ⅰ(幼稚園)	2	通	2		※ ※ ※ ※		
			初等教育実習Ⅱ(幼稚園)	4	通		2			
			初等教育実習Ⅱ(小学校)	3	通		2			
			初等教育実習指導Ⅰ(幼稚園)	2	通	1				
大学が独自に設定する科目		14	国語(書写を含む)	2	前		2	<幼児教育コース> 最低修得単位を超えて履修した「領域及び保育内容の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて14単位以上を修得(左の6科目を必ずしも履修しなくてもよい) <児童教育コース> 左の6科目、さらに、最低修得単位を超えて履修した「領域及び保育内容の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて14単位以上を修得(左の6科目の履修を推奨する)		
			算数	3	前		2			
			生活	2	後		2			
			音楽	1	後		2			
			図画工作	1	後		2			
			体育	2	前		2			

※幼稚園就職希望者：初等教育実習Ⅱ(幼稚園)、初等教育実習指導Ⅱ(幼稚園)を履修すること。
小学校就職希望者：初等教育実習Ⅱ(小学校)、初等教育実習指導Ⅱ(小学校)を履修すること。